

プレーパーク レポート

6/28
(日)

台風7号8号が連続して関東を直撃し、町内外の多くのイベントが中止になる中での開催でした。この日も朝から大粒の雨が降り、推進委員およびボランティアはカッパを着て準備作業にあたりました。「数名のみの参加では…」と危ぶまれた参加人数ですが、56名を集めることができ、悪天候下での最多記録となりました。



雨除けの庇を設置する作業から始まりました。東屋からは、街灯を頼りに大きく伸ばした庇を設置。運動神経抜群のトヨちゃんが東屋の梁に登り、ボランティアの皆が下から伸ばしたビニールテープを受け取ると、ビニールシートと梁を結んで固定してくれました。皆でわいわい取り組む準備作業は、お祭りのようにわくわくする作業でした。また、焚火の上用のタープは竹の棒を2本で支え、四方向から引っ張り合い設置しました。

昼頃には雨が小降りになり、来場者が増え始めると同時に、高橋造園の千島さんからの取り計らいで、農園の玉ねぎ掘りが可能になりました。玉ねぎ掘りはチラシにも予告SNSにも掲載していなかったサプライズなので、こどもたちは大喜び。こどもが積極的に掘り起こして水洗いした玉ねぎは、大人たちの手でホイルにくるまれ、焚火に放り込まれました。

しばらくして火が落ち着いてきたのでマシュマロ焼きを開始。こども達に配布の役割をお願いしていると、大ちゃんもやってきて「やりたい」というのでケンケンと一緒に気を付けながら担当してもらいました。ポップコーンは鍋を直火にかけるのでとっても熱いのですが、美味しそうな匂いや音につられてどんどん人が集まってきます。こどもたちについては火の熱さを感じたことがないので、遠慮なく火のまわりに近づいたりさわろうとしたり、火に焼かれた石の上を歩いたりします。また、こども達は一度言われたことをすぐ忘れる習性がありますので、繰り返し危険を教えていかなければということで共有しました。



手作りシャボン玉コーナーでは、ツヤさんがシャボン液の配合を担当してくれました。ペットボトルシャワーも人気で、次から次に「あなを開けたい」という子が出てきたので、坂本さんをお願いをして、釘での穴あけ作業をこどもたちと一緒にやってもらいました。

色水ガーランドはみかちゃんとゆかりんごが担当してくれました。食用色素はほんの少量でも色がつきます。また用意した色素には限りがあります。しかし「もっと入れたらどうなるかな」「この粉とこの粉をまぜたらどうなるかな」と迫ってくるのがこども達です。もちろんこどもの意欲は大事ですが、「他の子も使うからね。一緒に少しずつ使おう」など上手な声掛けが必要です。こどもには色素を入れ物ごと持たせない→前もってボトルに緑水や赤水を作っておく→こどもはそこからだけ使う、など仕込みが必要ということで振り返りました。

あいなちゃんは自ら持ってきた水風船に夢中でした。水風船は当たると簡単にはじけて水浸しになってしまいます。あいなちゃんはこの水風船をケンケンめがけて全力で投げていましたが、ケンケンが楽しく一緒に遊んでくれたことが良い見本になり、次回からはこどもだけでも遊べるようになると思います。「相手に嫌と言われたらすぐ辞める」などルールがうまれることを期待しつつ、長い目で見守っていきたいね、と振り返りました。



<中央>参加記念にスタンプを押している「マシュマロカード」はポイントがたまるとピンバッジが贈呈されます。第一号はだいちゃん&りんちゃんでした。おめでとうございます！

<右>ボランティアの皆さんの、息の合った底づくりがお見事でした！

ご協力いただいた店舗様/企業様

【チラシの掲示/配置/プレーパークで使えるような廃材のご提供】

両神道の駅、両神温泉薬師の湯、ローソン 小鹿野飯田、綿半、ラコマート、ウエルシア、ファミリーマート下小鹿野、セブン小鹿野バイパス、セブン下小鹿野、(株)イチワタ、亀吉パン、コメリ、一三三屋、加藤屋洋品店、近藤金物店、大塚金物店、八宮松雪堂、村上商店、(株)菊屋、肉の丸清、中野酒店、おもちゃのツカモト、村上文具、トミモ化粧品店、アライパン屋、ユニクス秩父、(株)源作ワイン、ふるさと両神蒟蒻専門店、小鹿野図書館、エネオス 小鹿野バイパスSS、太田甘池堂、須崎旅館、カインズ秩父店、(株)大野毛糸店、ヤマサ花店、トキワスーパー、パナピット・エルフ、マスダプロパン、越後屋旅館、巨香の郷、秩父富士

オンライン情報発信、その他掲載不可の企業様もいらっしゃいます。

お名前は記載できませんが、材料などをご提供いただきました皆様。

地域の遊び場作りにご協力いただきまして誠にありがとうございます♡